

# 東地区 東塙田六区自治会

「子ども会・青年会・老人会などが協力し、世代間交流を実施」

●加入世帯数：259世帯

●加入率：96.3%

## 活動内容

東塙田六区自治会は、自治会長や役員を中心に子ども会、青年会、老人会などが協力し、地域内の環境整備や世代間の交流を図って活動している。

- ◇ 仙波公園と田川沿いの清掃活動  
永年に亘って続けている千波公園と田川沿いの清掃活動は、年3回早朝7時から8時まで役員や班長に加えて地域住民や子ども会、青年会、老人会の人たち約50名がそれぞれに鎌や軍手を持ち寄って一斉に行う。毎年5月、10月、12月に実施されるので、夏の雑草やつる草、秋の落ち葉なども清掃されて、いつもきれいに保たれており住民や子どもの憩いの場となっている。
- ◇ 防犯灯のLED化に伴う環境整備  
市の防犯灯LED化補助金により、平成26年度は15基、翌27年度は58基の整備を実施。夜間の環境が一段と改善され住民生活の安全が図られている。
- ◇ 伝統的行事の継承と  
祭礼用品の維持と存続  
恒例の7月の天王祭と10月の二

荒山菊水祭には、昭和33年から親神輿と子ども神輿に引き太鼓がそろって毎年参加している。昭和51年8月に始まった宮祭りには、青年会（昭和53年発足）と子ども会（昭和26年発足）等から50名程が参加し、伝統的行事を後世へ伝承するとともに神輿や太鼓などの維持と存続に努めている。

- ◇ 資源物の回収と活用  
資源物の回収は、自治会の回覧板で各世帯に協力を呼び掛け、子ども会が中心となって毎月第1・第3土曜日に行っている。品目ごとに選別して提供された資源物は幅広く活用されていて、市からの報奨金も自治会の有効な財源となっている。
- ◇ 防犯パトロール事業  
子ども達と地域住民の安全を守るため、平成16年に東地区に「ひがし防犯パトロール隊」を組織。東塙田六区自治会も毎月1回ずつ、東小学校児童の下校時見守りパトロールと各自自治会内の夜間パトロール活動に参加して防犯活動に取り組んでいる。
- ◇ 東地区防災訓練への参加  
毎年11月に行われる東地区防災

訓練に住民の参加を呼び掛け、防災意識の高揚と AED 器具の取扱いや初期消火訓練の体験などを通じて、知識の習得に努めている。

#### ◇ 各種団体との交流

青年会、体育協会、青少年育成会等が主催する事業や行事に参加することで、地域間交流を深めることに努めている。

## 加入率を維持する秘訣

#### ◇ 『もしもの時は近<sup>きんじょ</sup>助が一番！』

東埴田六区自治会の住民の高齢化率は予想以上に高い。加入率が高いのは65歳以上の独居者の自治会費を免除していることもあるが、隣近所がお互い顔見知りで気心も分かっているという安心感と連帯感にある。加えて、自治会の役員や回覧板などでこまめな声掛けや行事への誘い、更には自治会総会や防災講習会などへの参加で多くの情報が得られるので、孤独に陥ることがないのが何よりも住民の心の支えになっている。

自治会が安全で住み良い地域社会づくりを進めるには、「もしもの時の自助・共助・公助」にもう一つ『もしもの時は近<sup>きんじょ</sup>助が一番！』というお付き合いが大切です。